

<日本企業のバイアウト>シリーズ

待望の続編！

『新・事業再編とバイアウト—事例選—』

本書の特徴

日本企業の事業ポートフォリオ再編における戦略的視点、バイアウト・ファンドの活用を通じたバリューアップ、事業再編型バイアウトのストラクチャーと税務、カーブアウト型バイアウトのスキームなどの解説を行ったうえで、事業再編に伴うバイアウトの実態を豊富な事例紹介と経営者インタビューにより明らかにした、日本の企業経営者必読の書。事業ポートフォリオの変革を推進する日本企業の経営者や M&A 担当者にお薦め。2011 年に刊行した『事業再編とバイアウト』、2019 年に刊行した『続・事業再編とバイアウト』の待望の続編。

主な読者層

日本企業の経営者（CEO・COO・CFO）や、経営企画部、経営戦略部、事業開発部、財務部、社長室などで M&A 実務に関与されている方々に必読の書。また、各事業部門の責任者や子会社の経営者にもお薦めの書。事業再編のサポートを行う M&A アドバイザーや、戦略コンサルタント、金融機関（銀行、証券会社）、弁護士、公認会計士、税理士などのプロフェッショナルの方々にも待望の実務書。



<新刊>

新・事業再編とバイアウト—事例選—

日本バイアウト研究所／編

刊行日：2024 年 12 月下旬予定
仕様：A5 判・約 350 頁・上製
定価：3,960 円（税込）
発行所：中央経済社

事業再編に伴うバイアウトの実態を豊富な事例紹介と経営者インタビューにより明らかにした、日本の企業経営者必読の書。事業ポートフォリオの変革を推進する日本企業の経営者や M&A 担当者にお薦め。2011 年に刊行した『事業再編とバイアウト』、2019 年に刊行した『続・事業再編とバイアウト』の待望の続編。

<既刊>



事業再編とバイアウト

日本バイアウト研究所／編
刊行日：2011 年 3 月 22 日
仕様：A5 判・468 頁・上製
定価：4,180 円（税込）
発行所：中央経済社



続・事業再編とバイアウト

日本バイアウト研究所／編
刊行日：2019 年 11 月 15 日
仕様：A5 判・256 頁・上製
定価：3,630 円（税込）
発行所：中央経済社



新・事業再編とバイアウト—事例選—

日本バイアウト研究所／編

刊行日：2024年12月下旬予定

仕様：A5判・約350頁・上製

定価：3,960円（税込）

発行所：中央経済社

事業再編に伴うバイアウトの実態を豊富な事例紹介と経営者インタビューにより明らかにした、日本の企業経営者必読の書。事業ポートフォリオの変革を推進する日本企業の経営者やM&A担当者にお薦め。2011年に刊行した『事業再編とバイアウト』、2019年に刊行した『続・事業再編とバイアウト』の待望の続編。

第I部 手法と市場動向

第1章 日本企業の事業ポートフォリオ再編における戦略的視点 —バイアウト・ファンドの活用を通じたバリューアップ—

（執筆：株式会社 KPMG FAS 執行役員パートナー 森谷健）

（執筆：株式会社 KPMG FAS 執行役員パートナー 小高正裕）

第2章 事業再編型バイアウトのストラクチャーと税務 —カープアウトと上場子会社の売却のケースを中心として—

（執筆：KPMG 税理士法人 副代表 石塚直樹）

第3章 カープアウト型バイアウトのスキーム選択と上場子会社を売却する際の法的留意点

—事業ポートフォリオの最適化を目指した近時の実務動向—

（執筆：アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士 佐橋雄介）

（執筆：アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士 中島真嗣）

（執筆：アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士 中野常道）

第4章 日本における事業再編型バイアウトの最新動向 —価値創造と競争力の強化に向けて—

（執筆：株式会社日本バイアウト研究所 代表取締役 杉浦慶一）

第II部 事例と経営者インタビュー

第5章 バイアウト・ファンドを活用した業界プラットフォームへの挑戦 —SOMPO オークスの事例—

（執筆：アント・キャピタル・パートナーズ株式会社 ディレクター 山田真也）

（執筆：アント・キャピタル・パートナーズ株式会社 プリンシパル 中村健）

＜経営者インタビュー＞

戦略的パートナーとしてのバイアウト・ファンドの活用 ～業界標準のプラットフォーム構築へ～

（インタビュー先：SOMPO Light Vortex 株式会社 取締役 榎崎浩一氏）

第6章 大企業からの分社化におけるバイアウト・ファンドの活用事例

—持続的成長を目指すテクセンドフォトマスクの独立実現までの取り組み—

（執筆：インテグラル株式会社 ディレクター 屋城勇仁）

＜経営者インタビュー＞

独立企業体としてのさらなる成長と競争力強化 ～経営の自由度の向上を通じた柔軟な設備投資の実現～

（インタビュー先：テクセンドフォトマスク株式会社 代表取締役 社長執行役員 CEO 二ノ宮照雄氏）

第7章 ディアーズ・ブレイングループにおける二段階 MBO の事例

—バイアウト・ファンドとの協業期間を経た自主独立での成長路線への移行—

（執筆：サンライズキャピタル株式会社 エグゼクティブディレクター 安形栄胤）

＜経営者インタビュー＞

コロナ禍での上場企業グループからの独立 ～さらなる成長の加速と雇用維持のための新規出店の実現～

（インタビュー先：株式会社ディアーズ・ブレインホールディングス 代表取締役 小岸弘和氏）

第8章 パラダイムシフトに向けた解としての業界再編 —老舗企業の再生を経て誕生したメプロホールディングスの挑戦—

(執筆著者: エンデバー・ユナイテッド株式会社 ディレクター 成田修平)

《経営者インタビュー》

経営統合の推進役としてのバイアウト・ファンドへの期待 ～全体最適を追求する業界再編の触媒～

(インタビュー先: 株式会社メプロホールディングス 代表取締役社長 伊井浩氏)

(インタビュー先: 株式会社メプロホールディングス 代表取締役副社長 安田八洋氏)

第9章 事業ポートフォリオ変革を目指す経営陣によるバイアウト・ファンドの活用事例

—豆蔵ホールディングスのコーポレート・トランスフォーメーション—

(執筆著者: インテグラル株式会社 ディレクター 野村宗広)

《経営者インタビュー》

非上場化後のスピーディなグループ内事業再編の実現 ～バイアウト・ファンドからの常駐派遣プロフェッショナル人材との協働～

(インタビュー先: 株式会社豆蔵 K2TOP ホールディングス 代表取締役会長兼社長 荻原紀男氏)

第三部 日本のバイアウト市場の課題と将来展望

第10章 日本のバイアウト市場の発展性 —四つのキーポイントの考察による将来展望—

(執筆著者: 株式会社日本バイアウト研究所 代表取締役 杉浦慶一)

インタビュー

《インタビュー①》

M&A アドバイザーから見た日本のバイアウト市場の現状と将来展望

～事業ポートフォリオの組み換えを通じた資金循環を生む経営モデルの定着～

(インタビュー先: 株式会社 KPMG FAS 代表取締役パートナー 岡田光氏)

《インタビュー②》

人材エージェントから見た日本のバイアウト市場の現状と将来展望 ～成功事例の積み重ねによる産業と地域経済への貢献～

(インタビュー先: アンテロープキャリアコンサルティング株式会社 取締役 山本恵亮氏)

座談会 日本のバイアウト市場の現状と将来展望 —さらなる発展のための四つのキーポイントの考察—

(討論者: アント・キャピタル・パートナーズ株式会社 パートナー 野呂瀬和樹氏)

(討論者: インテグラル株式会社 パートナー 山崎壯氏)

(討論者: 株式会社マーキュリアインベストメント 取締役 CIO 事業投資部長 小山潔人氏)

(討論者: トラスター・キャピタル・パートナーズ・ジャパン・リミテッド 日本代表 パートナー 伊藤政宏氏)

(司会者: アンテロープキャリアコンサルティング株式会社 ディレクター 林徹氏)

<日本企業のバイアウト>シリーズのご紹介

経営課題を抱えた企業や成長意欲のある日本企業に対して、バイアウト・ファンドが各種のソリューションを提供している実態を、実際の事例を通じて明らかにしたビジネス専門書。バイアウトの事例と経営者インタビューを豊富に収録。



本書は一般の書店にてお求め頂けます。